

霧島山（新燃岳）の火山活動解説資料

福岡管区气象台
火山監視・情報センター
鹿児島地方气象台

霧島山（新燃岳）では、昨日（6日）07 時頃から振幅の小さな火山性地震が増加し、やや多い状態が継続しています。

新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。風下側では、降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要です。

活動概況

- 地震や微動の発生状況（表 1、表 2、図 1）

昨日（6日）07 時頃から振幅の小さな火山性地震が増加し、やや多い状態が継続しています。火山性地震は昨日が 296 回、本日（7日）は 15 時まで 32 回発生し、その震源は新燃岳付近のごく浅いところから深さ 2 km に分布しています。火山性微動は発生していません。

- 噴煙など表面現象の状況（図 2）

火口カメラ（新燃岳南火口縁）の観測では、火口内で白色の噴煙が上がっているものの、火口縁を超える噴煙は観測されていません。

表 1 火山性地震回数（2010 年 5 月 6 日）

| 00時-01時 | 01時-02時 | 02時-03時 | 03時-04時 | 04時-05時 | 05時-06時 | 06時-07時 | 07時-08時 | 08時-09時 | 09時-10時 | 10時-11時 | 11時-12時 | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 5 | 17 | 36 | 27 | |
| 12時-13時 | 13時-14時 | 14時-15時 | 15時-16時 | 16時-17時 | 17時-18時 | 18時-19時 | 19時-20時 | 20時-21時 | 21時-22時 | 22時-23時 | 23時-24時 | 小計 |
| 53 | 40 | 17 | 11 | 3 | 7 | 11 | 14 | 22 | 17 | 6 | 5 | 296 |

表 2 火山性地震回数（2010 年 5 月 7 日 00 時～15 時）

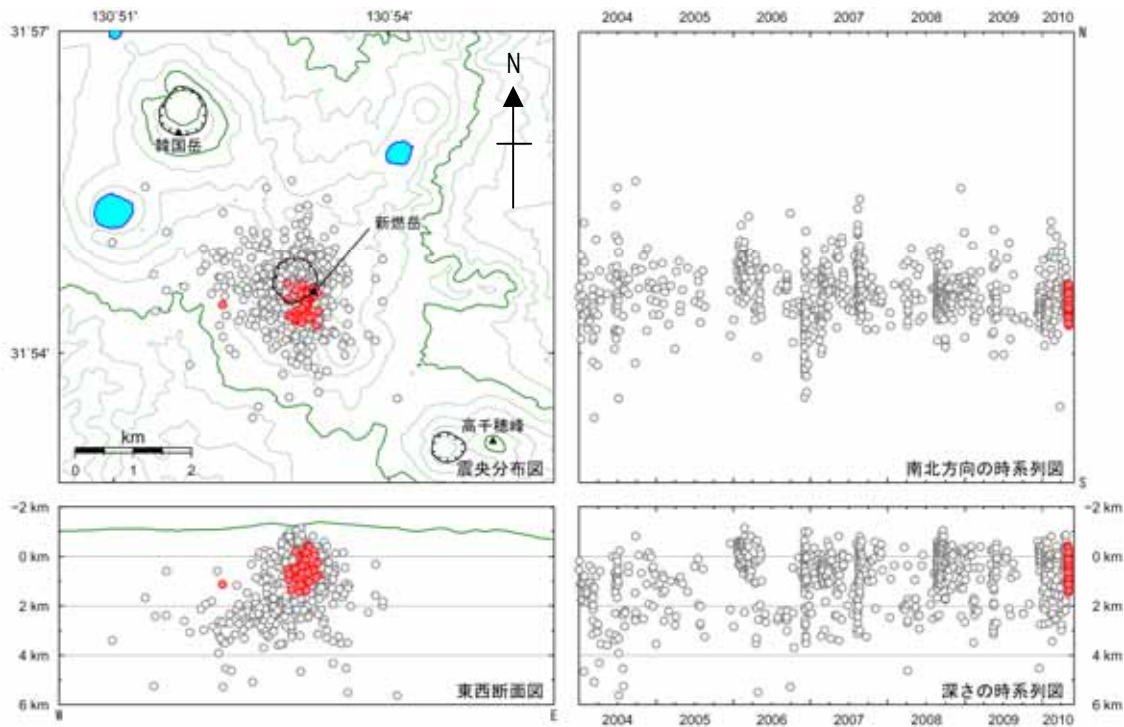
| 00時-01時 | 01時-02時 | 02時-03時 | 03時-04時 | 04時-05時 | 05時-06時 | 06時-07時 | 07時-08時 | 08時-09時 | 09時-10時 | 10時-11時 | 11時-12時 | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--|
| 6 | 6 | 3 | 3 | 3 | 1 | 3 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | |
| 12時-13時 | 13時-14時 | 14時-15時 | 小計 | | | | | | | | | |
| 0 | 1 | 1 | 32 | | | | | | | | | |

火山性地震回数は速報値であり、後日の調査で変更することがあります。

この火山活動解説資料は福岡管区气象台ホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>）や気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、東京大学、鹿児島大学、防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。



● : 2010 年 5 月 1 ~ 7 日の震源
○ : 2004 年 1 月 ~ 2010 年 4 月の震源

図 1 霧島山（新燃岳）震源分布図（2004 年 1 月 1 日～2010 年 5 月 7 日）

< 5 月 6 日の状況 >

火山性地震の震源は、新燃岳付近のごく浅いところから深さ 2 km に分布しました。



図 2 霧島山（新燃岳）火口内の状況（2010 年 5 月 7 日 13 時）

火口カメラ（新燃岳南火口縁）の観測では、火口内で白色の噴煙が上がっているものの、火口縁を超える噴煙は観測されていません。